

令和3年度 第4回 大槌町地域公共交通会議

議 事 録

日時：令和4年2月18日(金) 13:30～14:15

場所：大槌町役場庁舎 3階 大会議室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 協議事項

報告第1号 パブリックコメントの実施結果について

議案第1号 大槌町地域公共交通計画（最終案）について

4 その他

5 閉 会

配布資料

- ・次第
- ・報告第1号 パブリックコメントの実施結果について
- ・【別紙 1】 意見検討結果一覧表
- ・議案第1号 大槌町地域公共交通計画（最終案）について
- ・【資料 1】 大槌町地域公共交通計画（最終案）
- ・【資料 2】 大槌町地域公共交通計画（最終案）概要版
- ・【別紙 2】 大槌町地域公共交通計画（最終案）への反映状況

出席者

出席委員

(敬称略)

| | | |
|-----|---------------------------------|-----------|
| 会長 | 大槌町副町長 | 北 田 竹 美 |
| 副会長 | 大槌町行政連絡員協議会長 | 小 林 徳 雄 |
| 委員 | 岩手県交通株式会社乗合自動車副部長 | 山 下 剛 毅 |
| | 大槌地域振興株式会社代表取締役社長 代理 | |
| | 大槌地域振興株式会社取締役 | 芳 賀 美千代 |
| | 岩手県タクシー協会釜石支部支部長 | 岩 崎 松 生 |
| | 岩手県交通運輸産業労働組合協議会岩手県交通労働組合執行委員 | 藤 井 知 行 |
| | 大槌商工会事務局長 | 村 田 仁 |
| | 国土交通省東北運輸局岩手運輸支局首席運輸企画専門官 | 馬 場 真 也 |
| | 国土交通省東北運輸局岩手運輸支局首席運輸企画専門官 | 小 野 寺 実 |
| | 岩手県沿岸広域振興局経営企画部企画推進課特命参事兼企画推進課長 | 大 釜 範 之 |
| | 岩手県警察釜石警察署交通課長 | 松 舘 茂 雄 |
| | 国土交通省東北地方整備局南三陸沿岸国道事務所工務課長 | 阿 部 千 枝 |
| | 岩手県沿岸広域振興局土木部道路整備課長 | 山 本 純 一 |
| | 東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社総務部企画室地域連携推進室長 | 松 野 文 一 |
| | 三陸鉄道株式会社旅客営業部シニアリーダー | 三 浦 芳 範 |
| | 大槌町技監兼地域整備課長 | 那 須 智 |
| | 大槌町協働地域づくり推進課長 | 郷 古 潔 |
| | 大槌町健康福祉課長 | 小 笠 原 純 一 |

欠席委員

| | | |
|-----|--------------------------|-----------|
| | 社団法人岩手県バス協会事務局長 | 鈴 木 一 成 |
| | 岩手県公安委員会岩手県警察本部交通部交通規制課長 | 佐 藤 普 |
| | 岩手県立大学総合政策学部准教授 | 宇 佐 美 誠 史 |
| 事務局 | 大槌町企画財政課長 | 太 田 和 浩 |
| | 大槌町企画財政課企画政策班長 | 太 田 信 博 |
| | 大槌町企画財政課企画政策班主査 | 阿 部 司 |
| | 大槌町企画財政課企画政策班主事 | 佐 々 木 一 樹 |

(13時30分開始)

【協議事項】

報告第1号 パブリックコメントの実施結果について

(資料の説明)

■会長

パブリックコメントの結果報告について、何かご意見があればお願いします。

(全員) 特に発言なし

■会長

それでは、次に進みます。

議案第1号 大槌町地域公共交通計画（最終案）について

(資料の説明)

■会長

計画書の修正箇所について、何かご意見があればお願いします。

(全員) 特に発言なし

■会長

国土交通省東北運輸局岩手運輸支局の小野寺委員から何かご意見をお願いします。

■小野寺委員（国土交通省東北運輸局岩手運輸支局）

事務局から説明があったように、国の補助事業を活用する際には、このような記載が必要となりますということで修正をしていただきました。

この計画が後々、大槌町の公共交通にとって有効であったという計画となるよう願っております。

■会長

第1号議案について賛成、反対、保留で挙手をお願いします。

→全員賛成

全会一致で第1号議案を決することといたします。

【その他】

■事務局

現在、進めている大槌町乗合タクシー実証運行に係る現在の状況について報告いたします。2月9日から16日にかけて4日間にわたり、対象の7地区で説明会を開催しました。参加者は91名で、利用者登録の事前受付者数は77名となっております。

今後は、地区の集会などの機会を活用し、制度の周知を進めていく予定としています。

なお、現在、4月からの実証運行に向けて、利用者登録証の発行、乗降場所の停留所看板等の準備を進めております。報告は以上です。

■会長

次年度からの計画の最終案がまとまりました。取り組みとして大きなところは、来年度から乗合タクシーの実証実験を開始することです。皆様から様々な意見をいただき、しかるべき取り組みにつながられたことは大きな成果であったと思います。

今後とも、大槌町の公共交通をより良いものにしていきたいと思っております。長い期間、ご議論をいただき、ありがとうございました。

(14:15 終了)